

笑顔

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町1481-1

代表TEL 045-472-9111

代表FAX 045-472-9136

相談室直通 045-534-9099

10月



牧野花火大会



寒さもしたいにつり、吹く風にも秋色の濃さを感じる頃、皆様お健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。2023年の夏は、昨年までの夏よりもイベントの規模を拡大し開催することができました。お祭りは各フロアで開催しましたが、花火大会は2階フロア・3階フロアの2回の開催で行いました。ご家族の方々にもご参加いただきご利用様と一緒に花火をみていただくことができました。少しの時間でしたがご利用様とご家族様の夏の思い出作りになれていたら幸いです。ご報告になりますが、当施設事務長が10/21より代わりましたのでお知らせいたします。この広報誌にてご挨拶させていただきます。今後とも、牧野ケアセンターをよろしくお願いいたします。

敬老の日



赤飯
清汁
天ぷら盛り合わせ
炊き合わせ
漬物
梨

新事務長よりご挨拶
川原 大輔



いつもご利用ありがとうございます。
当グループのリハビリ病院・急性期病院等を経て、この度10月21日より事務長として着任いたしました川原大輔と申します。ご利用者様ご家族様におかれまして、明るく温かい雰囲気の中で生活の自立や家庭復帰が実現できるよう、最良のサービスを提供させていただくとともに、地域に開かれた牧野ケアセンターを目指し尽力して参ります。今後ともよろしくお願いいたします。





リハ便り(第2回)

作業療法士
リハビリ科長のコラム

こんにちは！リハビリ科長の田原真悟です！

今回から、作業療法士の視点から皆様の生活に少しでも潤いをお送りすることができるような内容のお話をさせていただきたいと思います。

作業療法の視点では、人は作業をすることで生きていると考えます。カラダの筋肉や神経、骨、ココロの考える能力や脳の機能がいくら正常でも、人は作業を行わないと健康でいられないと言えます。作業を行うことで人はイキイキ生活ができるとも言えます。作業は3つに分類されます。身の回りの動作全般を指す「日常生活」人の為に何かを行ったり、生きる意味を探す「仕事・役割」、楽しみリラックスすることが目的の「遊び・余暇」に分類されます。この3つの作業をバランスよく生活に取り入れ、皆様のイキイキ生活していただきたいと思ひます。次回からは、作業について一つ一つ解説していきます。

人
と
作業



牧野ケアセンター

Instagramはこちらから→

何気ない牧野ケアセンターの日常を配信していきますので、是非、【フォロー&いいね!】よろしくお願いします♪

